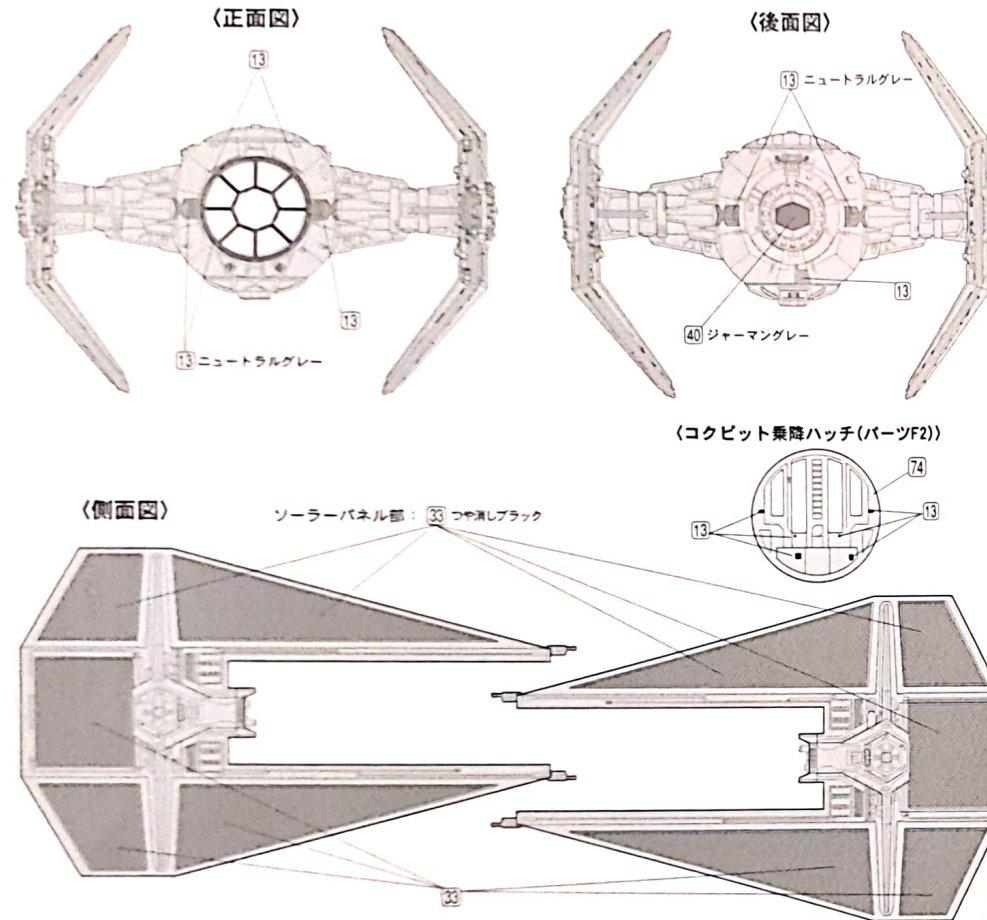


塗装とマーキング

●各部の塗装はGSIクレオスMr.ホビーカラーの番号を□内の数字で、続けて色名を指示しています。細部の塗装は組立説明図中にも表示しています。水性ホビーカラーやタミヤカラーをご使用の場合は、組立説明書巻末のカラーナンバー対応表を参考にしてください。

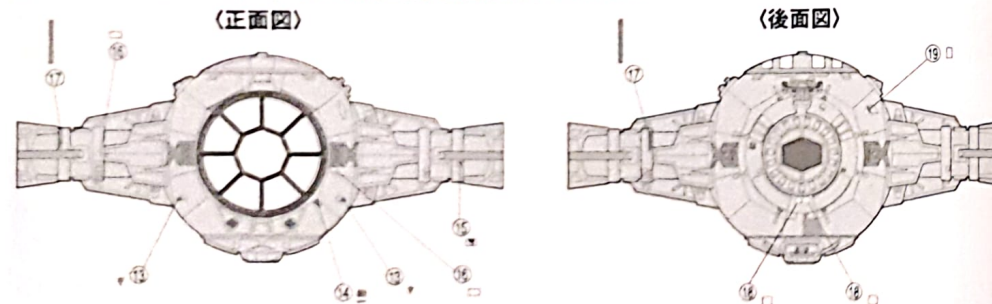
基本塗装

※機体全体色: 74 エアスペリオリティブルー (あくまでも目安とお考えください)
指定色が入手しにくい場合や缶スプレーで塗装する場合は、青みのある明るいグレーをお選びください。



マーキング例

※下記の○数字は付属の水転写シールの番号です。前ページ「デカールの貼り方」を参考にすべての塗装が終了した後に貼ってください。





SIENAR FLEET SYSTEMS TIE INTERCEPTOR™

機体解説

DEVELOPMENT & MECHANISM

TIE戦闘機シリーズの最新機種であるTIE INTERCEPTOR(タイ・インターセプター)は、その高速運動性にふさわしい独特な形状をした翼部分が大きな特徴となっている。インターセプターも標準型のタイ・ファイターと同様、球形のコクピットを支持架が両側から挟み込む構造になっており、その支持架は動力を供給する太陽エネルギー収集パネルに接続している。インターセプターが標準型と大きく異なるのは武装で、前方翼端に4基の強力なレーザー砲を装備している。コクピット直下のレーザー砲は実装されていないものの、標準型の装備基部(ハードポイント)はそのまま残されているため、技術陣が追加のパワージェネレーターを搭載する空間的な余裕を見つければ、追加のキャノンを加えることも可能である。完成間近の第二デス・スター破壊を狙った反乱軍の一大攻撃<エンドアの戦い>において、タイ・インターセプターは初めて本格的に投入された。

タイ・インターセプターは、インコム社のT-65、X・ウィング・ファイターへの対抗機種

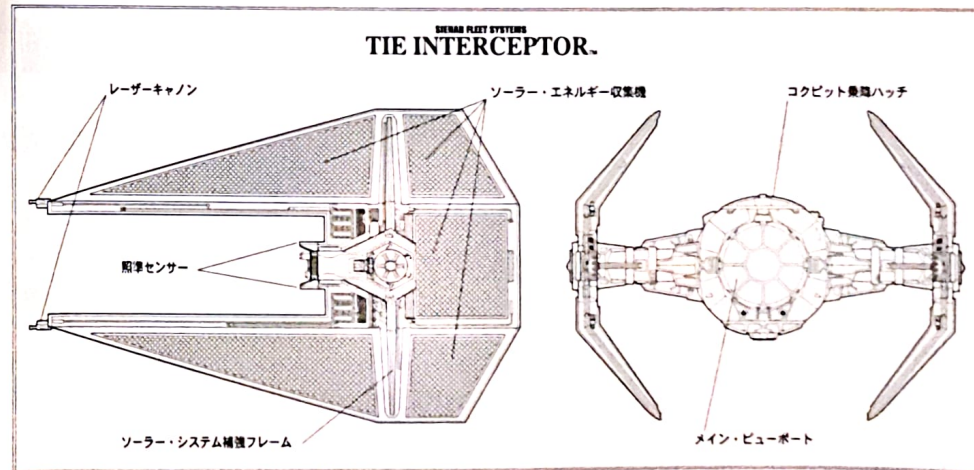
としてサイナー・フリード・システムズ社が設計したもので、ダース・ベイダー専用のタイ・アドバンストx1型プロトタイプの基本設計を引き継ぎながら、標準型のTIE/ln型(タイ・ファイター)を速度や武装で上回る機体が作り上げられた。そのため最終的には、量産された宇宙戦闘機中で最高速度を誇る反乱同盟軍のAウィングと、ほぼ等しい速度を出すことも可能だった。

製造コストを抑え、パイロットの訓練も容易なように、同社は標準型の球形コクピットや操縦系統を踏襲しながら、運動性能を飛躍的に向上させることに成功した。コクピット両脇が切り欠かれた翼部の独特な形状はパイロットの視認性の向上に貢献し、またエネルギー収集効率も増大しているため、速度も標準型を大きく上回る結果となった。超小型ディフレクター(方向制御装置)と一体化された新型のイオン噴流ユニットの採用で、インターセプターの運動性は著しい向上を遂げ、ドッグファイト(空中格闘戦)に最適な機体となった。熟練したパイロットであれば、インタ

セプターを追撃しようとするX・ウィングに対し、巧みな旋回運動によって逆に攻撃位置に移ることさえ可能であった。

タイ・インターセプターは銀河内乱の末期にタイ大隊に導入されたが、スター・デストロイヤー1隻につき全体で72機配備されるTIE1個大隊のうち、12機のインターセプターで構成される1個中隊が標準配備された。帝国軍は全てのTIE・ln型をインターセプターに交替させるべく配備計画を進めていたが、皇帝が倒れた時点ではまだ全体の20パーセントを占めるにすぎなかった。

タイ・ディフェンダーなど、より運動性や速度の向上した限定モデルもたしかに存在はするものの、一連のタイ・シリーズの中ではインターセプターこそがその頂点に君臨していることは間違いない。スローン大提督の大攻勢の際には、シールド・ジェネレーター(防衛装置)を装備した機体さえ確認されており、帝国軍の軍備増強の要として、いかに同機が重要な位置を占めていたかが読みとれる。



作る前にお読みください

- あらかじめ本説明書の全ての工程に目を通し、加工する部分や前後の工程との兼ね合いなどを確認したうえで組み立てに入ってください。
- このキットには接着剤、塗料が入っていません。プラスチックモデル用の塗料と接着剤を別にお買い求めください。
- 各部の塗装はGSIクレオスMr.ホビーカラーの番号を□内の数字で、続けて色名を指示しています。水性ホビーカラーやタミヤカラーをご使用の場合は、別紙のカラーナンバー対応表を参考にしてください。

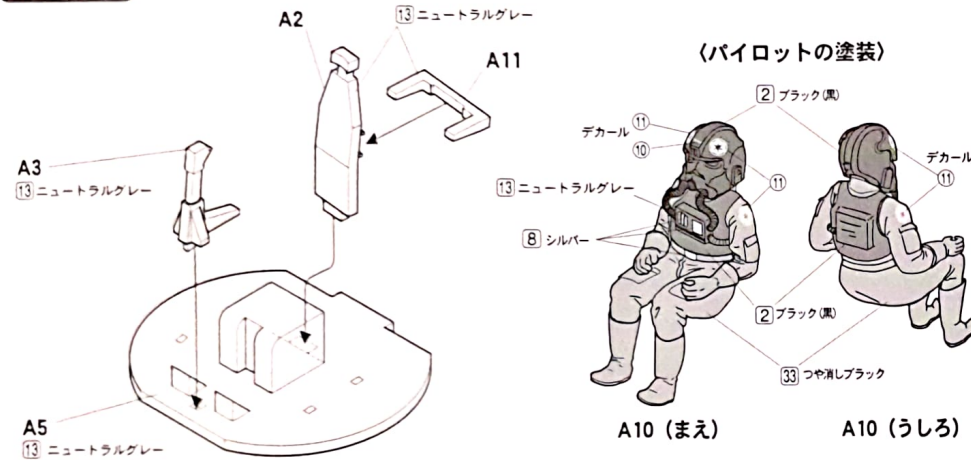
注意

- 1 組み立てモデルです。作る前に組み立てこの説明書をお読みください。
- 2 部品を取り出した後のビニール袋は、小さな子供が誤って噛んだり飲み込んだりすると窒息の恐れがありますので、破り捨ててください。
- 3 部品はきれいに切り取り、切り取った後のクズはゴミ箱に捨ててください。
- 4 部品ははもくなくとれている所がありますので使用目的以外は、絶対に遊ばないでください。特に小さいお子様のいる家庭では注意してください。
- 5 小さな部品がありますので、誤って飲み込まない様にしてください。特に小さいお子様のいる家庭では注意してください。
- 6 部品組み立ての際、ニッパー、ヤスリ、セリ等を使用に取り組み、刃先で怪我をする恐れがあります。12才以下の方は保護者の指導のもとに取り組みてください。
- 7 接着剤、塗料を使用する場合は、下記に注意してください。
 - 熱めった室内では使用しないでください。中毒の恐れがあります。
 - 火の近くでの使用は絶対にやめてください。引火の恐れがあります。
 - 接着剤、塗料は目や口に入れないでください。誤って目や口に入れたときはすぐに大量の水で洗い流して、医師に相談してください。
- 8 工具、接着剤、塗料等を使用する場合は、その説明書の注意事項をよく読んで正しく使用してください。

- *組み立てる前に必ずお読みください。
- *12才以下の方が組み立てるときは保護者の方もお読みください。

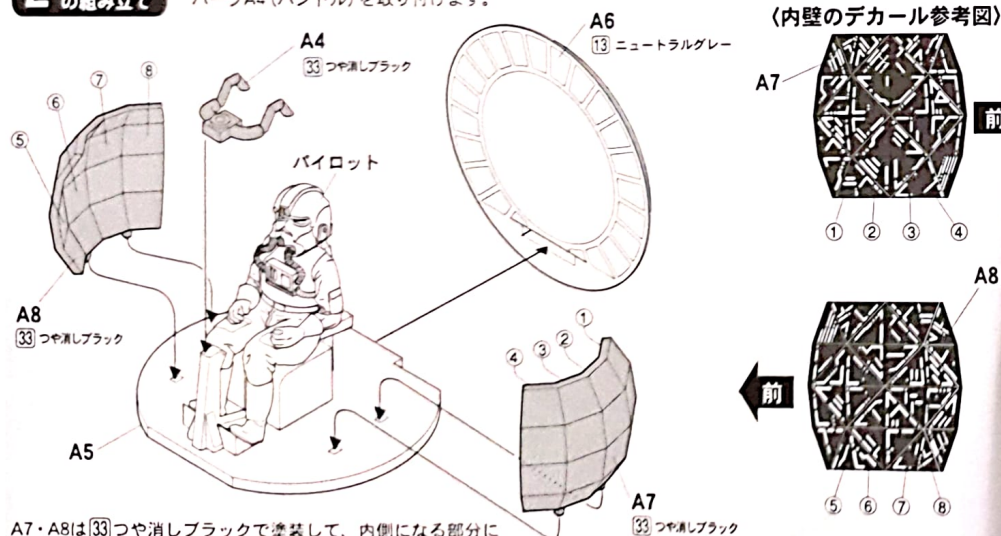
1 座席の組み立て

※各説明図の太字はパーツ番号を、○内数字はデカル番号を表します。



2 コクピットの組み立て

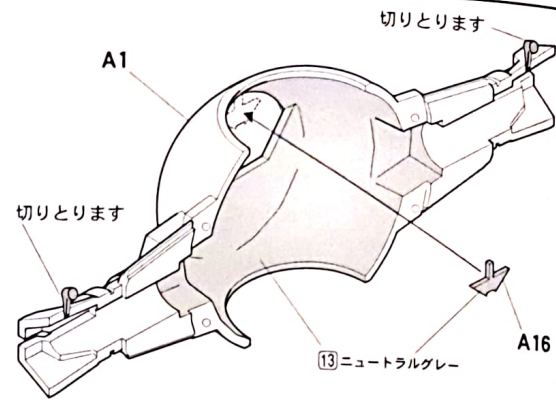
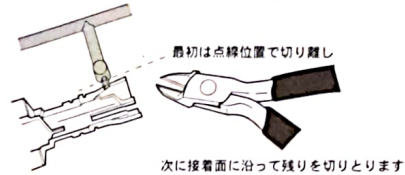
パイロットを乗せる場合は、人形を座席に付けてからパーツA4 (ハンドル) を取り付けます。



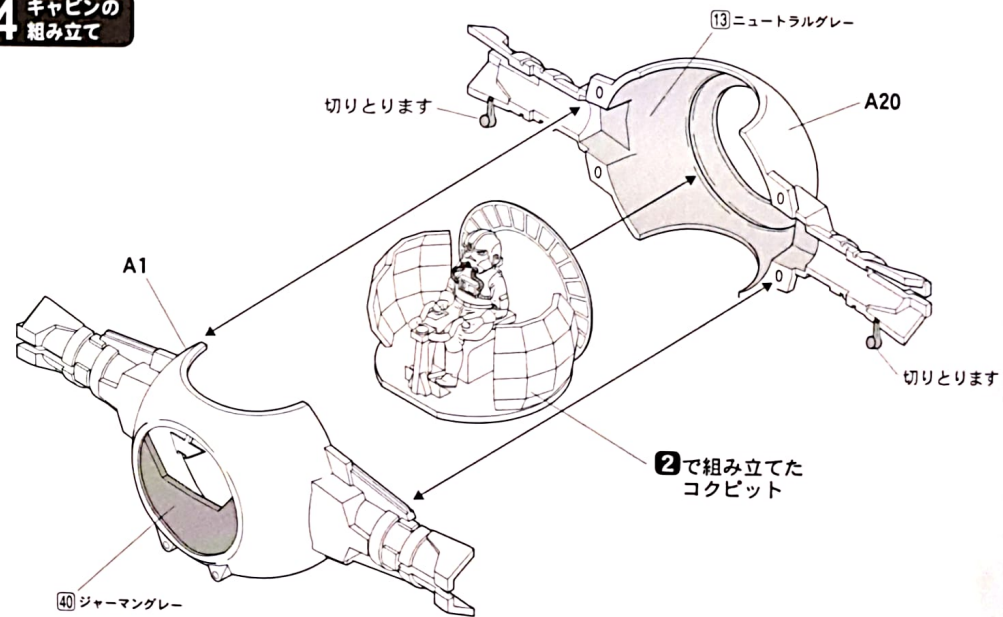
A7・A8は33つや消しブラックで塗装して、内側になる部分にデカル(①～⑧)を貼った後、A5に取り付けます。

3 装備品の 取り付け

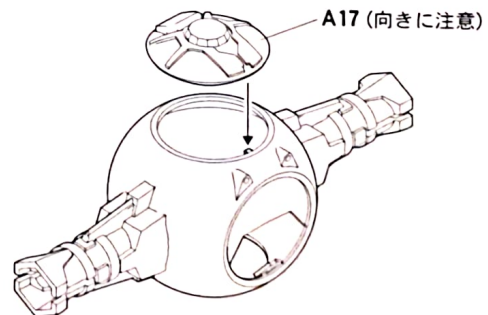
A1・15・16・17・20のそれぞれのパーツとF2パーツは、パーツとランナー(枠)との接合部が接着面に突出する形で成形されています。これらはランナーの切断跡が完成品の表面に現れないよう配慮したものです。パーツはランナーが若干残る位置で切り離し、その後接着面に合わせて残りを切りとると良いでしょう。
※ニッパー・カッター等を用いる場合はケガに注意



4 キャビンの 組み立て

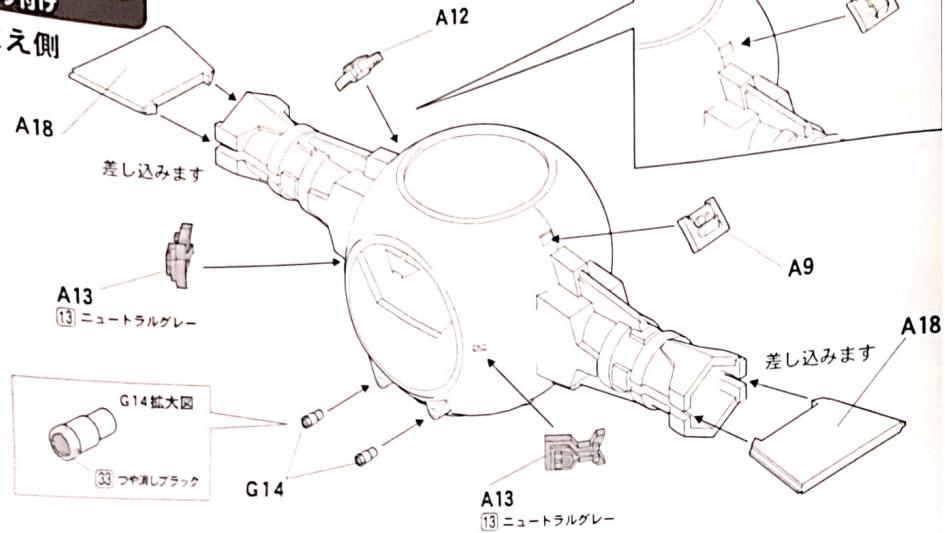


5 キャビン下部の 組み立て



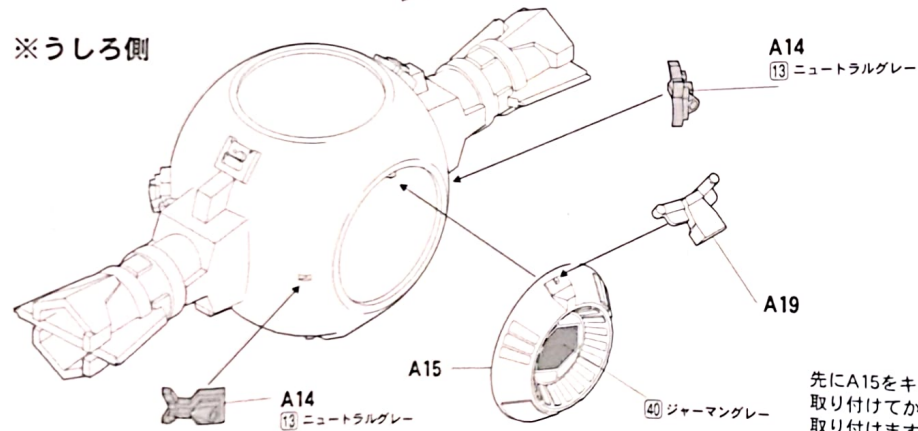
6 キャビン各部品の取り付け

※まえ側



※キャビン全体をスプレー塗装する場合は、A13、A14の取り付けは塗装後におこなう方がよいでしょう。全体の塗装色は巻末の「塗装とマーキング」をご覧ください。

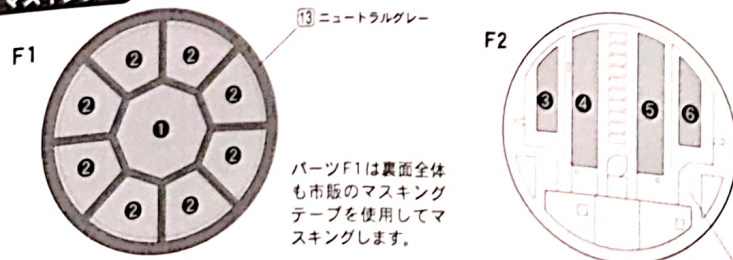
※うしろ側



先にA15をキャビンに取り付けてからA19を取り付けます。

7 透明パーツのマスキング

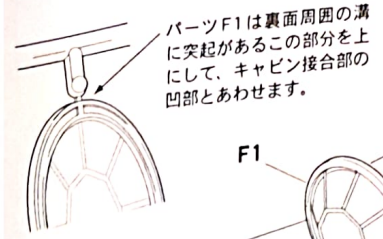
付属のマスキングシートをラインに沿ってカッターなどで切り抜き、①から⑥の順に貼ります



パーツF1は裏面全体も市販のマスキングテープを使用してマスキングします。

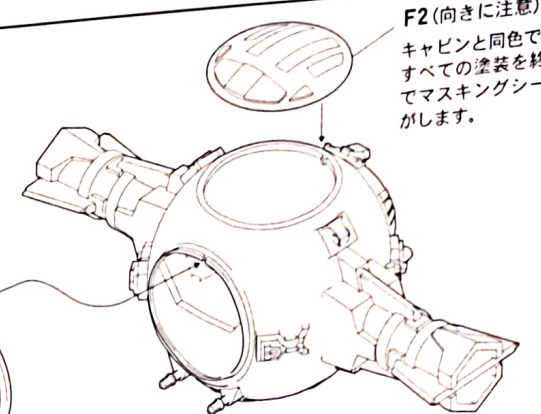
キャビンと同色

8 透明パーツの取り付け



パーツF1は裏面周囲の溝に突起があるこの部分を上にして、キャビン接合部の凹部とあわせませす。

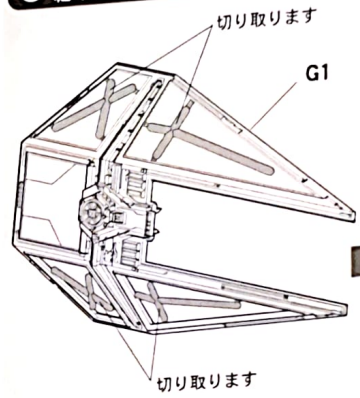
キャビン全体の塗装をした後に取り付けます



F2(向きに注意) キャビンと同色で塗装し、すべての塗装を終えた後にマスキングシートをはがします。

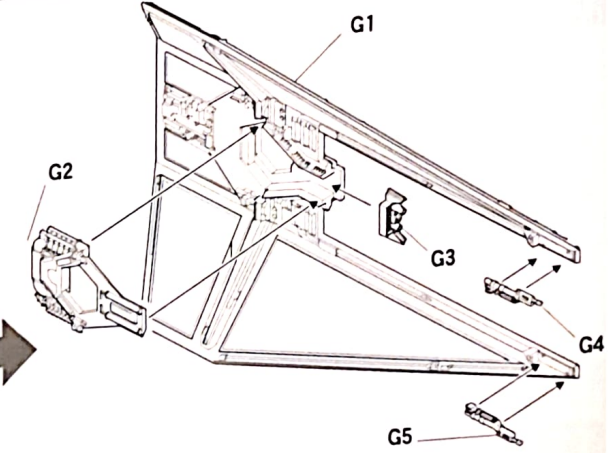
9 ソーラーパネルの組み立て(1)

2組作ります



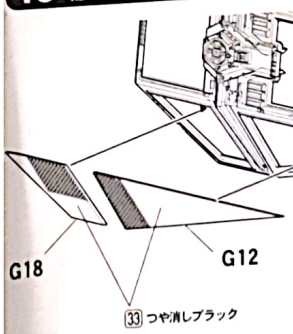
切り取ります

切り取ります

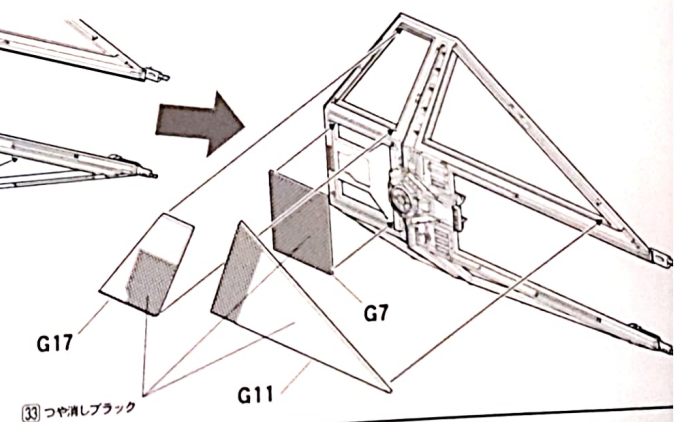


10 ソーラーパネルの組み立て(2)

2組作ります (スプレー塗装をする場合は、あらかじめG1を塗装しておくといでしょう)



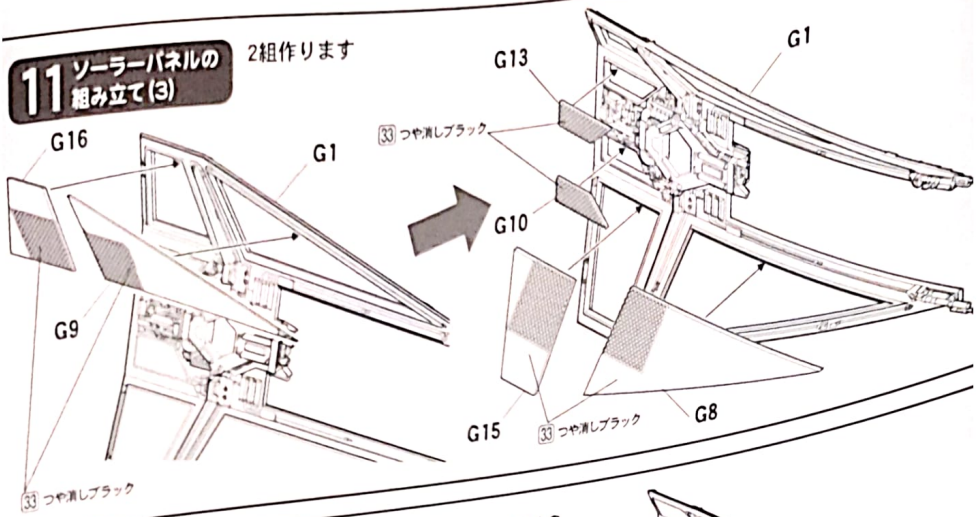
③ つや消しブラック



③ つや消しブラック

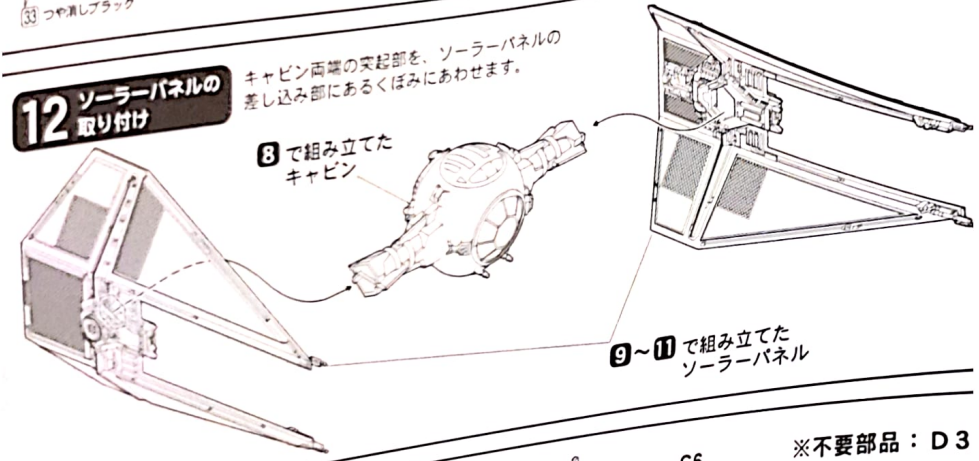
11 ソーラーパネルの組み立て(3)

2組作ります



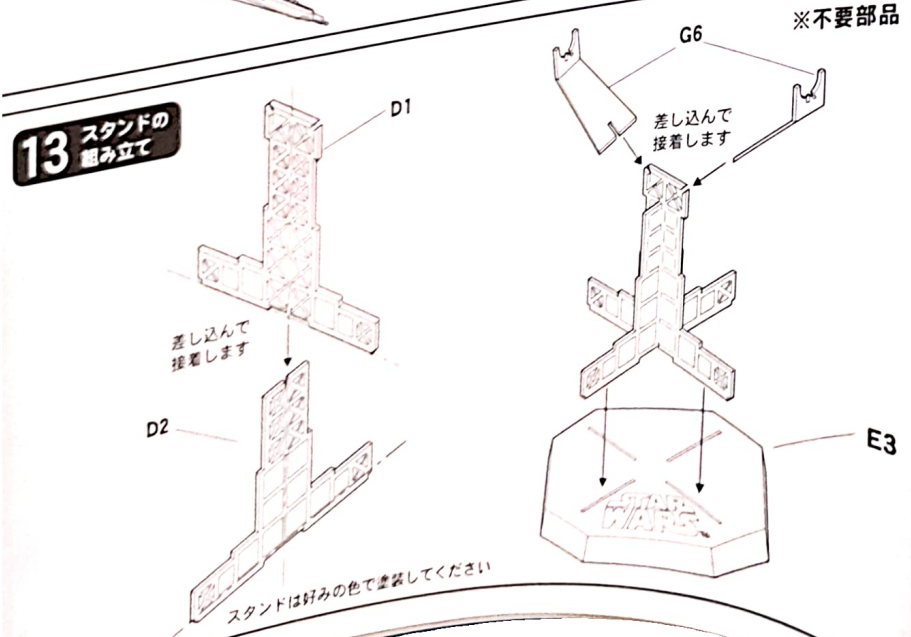
12 ソーラーパネルの取り付け

キャビン両端の突起部を、ソーラーパネルの差し込み部にあるくぼみにあわせて。

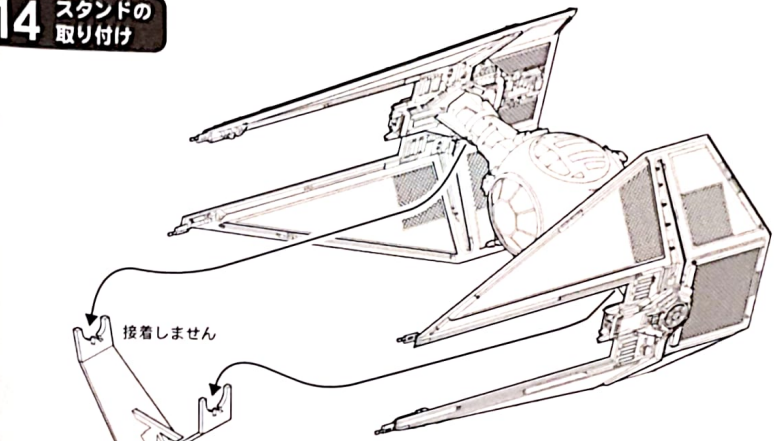


13 スタンドの組み立て

※不要部品：D3



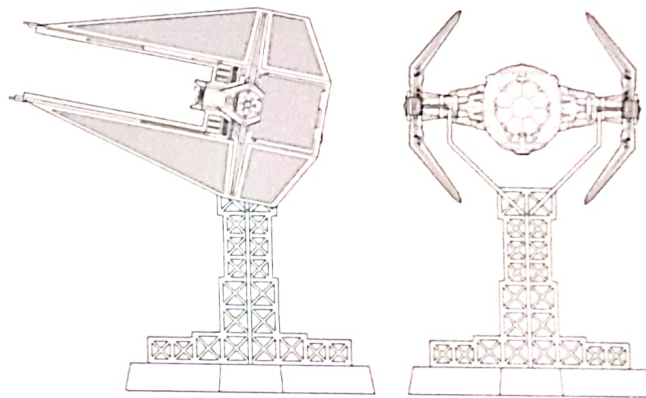
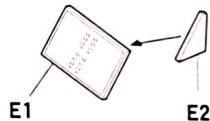
14 スタンドの 取り付け



スタンド取り付け参照図



E1にはデカール⑨または⑫を貼ります。



カラーナンバー対応表

※あくまで近似色での表示です。

GS1クレオスMr.カラー (図中の□内数字)	GS1クレオス水性ホビーカラー	タミヤカラー
C-1 ホワイト (白)	H-1 ホワイト (白)	X-2 ホワイト
C-2 ブラック (黒)	H-2 ブラック (黒)	X-1 ブラック
C-8 シルバー (銀)	H-8 シルバー (銀)	X-11 クロームシルバー
C-13 ニュートラルグレー	H-53 ニュートラルグレー	XF-53 ニュートラルグレイ
C-33 つや消しブラック	H-12 つや消しブラック	XF-1 フラットブラック
C-40 ジャーマングレー	H-32 ダークグレー	XF-63 ジャーマングレイ
C-74 エアスベリオリティブルー		(缶スプレー)AS19 インターミディエイトブルー

デカールの貼り方

1. 貼るマークのみをカッターナイフやハサミで切り抜きます。
2. マークを10秒ほどぬるま湯に浸してから引き上げます。
3. 台紙ごと貼る位置にマークを持っていき、マークのみをスライドさせながらモデル上に移します。
4. 濡らした指や筆等でマークを所定の位置にずらしません。
5. 位置が決まったら柔らかい布等でマークの中心から気泡と水分を押し出すようにしてマークを固定します。
6. 曲面や表面の彫刻に馴染ませたいときは、高粘度オイルやマークソフター等を使うと良いでしょう。貼ったマークは水分が抜けて固着するまで不用意に触らないようにします。

アフターサービスについて

お客様による破損または紛失などで部品を請求される場合は右のカードの必要部品を○で囲み、お名前・御住所・御電話番号をはっきりと書き添え、記載の代金(消費税・送料込みの金額です)を現金書留または定額為替にて当社アフターサービス係までお申し込みください。なお、請求パーツは本カード1枚につき1キット分に限らせていただきます。また価格は予告無く変更することがございますのでご了承ください。

SW-5 タイ・インターセプター	
A	¥900
D	¥400
E	¥500
F	¥500
G (1枚)	¥900
デカール	¥600
マスキングシール	¥300
説明書	¥400
For Japanese only SW-5	

MY KITZ LABO

FineMolds

ファインモールド

〒441-3301
愛知県豊橋市老津町字の場53-2
TEL:0532-23-6810 FAX:0532-23-6811
http://www.sala.or.jp/~fm/

Y-WING FIGHTER™ BY STAR LINE FineMolds®

KOENSAYR BTL-A4 Y-WING.. ATTACK STARFIGHTER

Kit No. SW-8

1/72スケールプラスチックモデル組み立てキット

スター・ウォーズ Y-ウィング

機体解説/組立説明書

機体解説

※組立説明は3ページから

■頑丈な攻撃戦闘機

反乱軍に配備された戦闘機の中で、コーンセイヤー社製Y-ウィングは古くから一番長く使われている戦闘機であり、X-ウィングが反乱軍に導入される以前はこのY-ウィングが主力戦闘機として使われ、多くの任務を遂行していたのである。

Y-ウィングは元来、攻撃機として設計されていたが、その飛行性能を応用した多くの作戦にも参戦している。それは敵戦闘機との1対1の戦いにおいても戦闘・飛行能力共に十分なパフォーマンスを持つことによる。さらに、その丈夫な強化チタニウム製の機体フレームは、機体を小改造もしくは改造することなく重火器を搭載することができ、多くの反乱軍部隊はY-ウィングを爆撃機としても使用した。

のちにX-ウィングやB-ウィングのように、スマートでいっそう強力な武装兵器を搭載する戦闘機の登場により旧式化したY-ウィングであるが、それにもかかわらずこの機体は反乱軍にとって誇らしい戦歴を記録している。

「Y-ウィング」と言う「頑丈な攻撃戦闘機」の名前は、強化された幅広いボディと前後に長いコックピットモジュールとが十字にクロスする機体構造から由来している。そのボディの両脇左右にはハイバードライブも可能とする高出力のエンジン・ナセルが取り付けられ、コックピット後方には操縦を補助するアストロメクトロイド用ソケットも装備されている。

本機で特に目を引く箇所は多くの機器が露出している胴体フレーム部である。このむき出しの構造は本来厚い装甲プレートで覆われていたがそのため飛行特性も悪く、また頻繁に繰り返される修理や機器のメンテナンスが非常にやりにくかったことから整備士達を取り外してしまったのである。

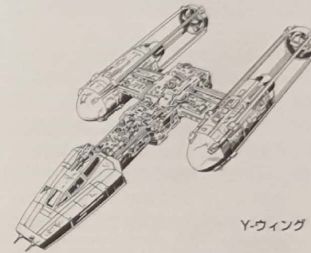
しかし機体は敵の攻撃にも耐えられる丈夫な構造となっていたため防御能力の低下もなかった。さらに軽量となつた分、整備士達はより強力なシールド発生装置や機体の積載量を増やす改造を行っている。

この機体のデザインは何年も前の古い物であり、速度と機動性はX-ウィングに劣るものの、機体前方のコックピット部下面には重武装を有していた。さらに頑丈な機体構造で耐久性にも優れたバランスの良い機体として、永きに渡り反乱軍が保有する戦闘機の大半を占めていたのである。

■武装と照準装置

Y-ウィングの機体全長は16メートルあり、一級戦闘機と大型爆撃機との中間的な多目的能力を持つ戦闘機として、コーンセイヤー社にて設計および製造がなされた。

主要武装の一つはコックピットモジュールの前方奥まった溝にはめ込まれた2門の重レーザー砲である。また第2武装として、多くのY-ウィングが単座戦闘機であるにもかかわらず

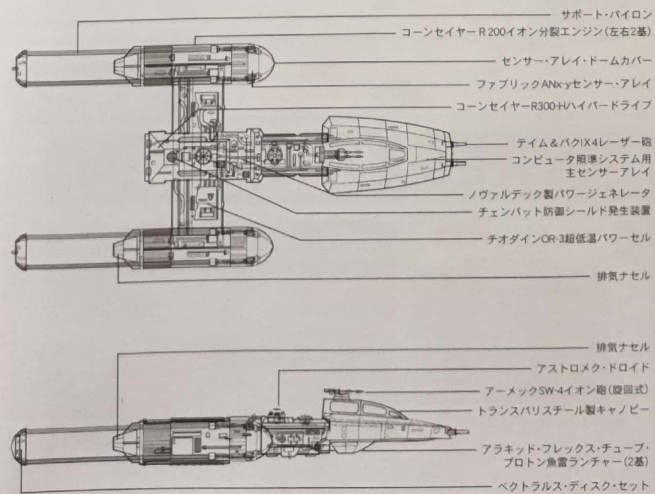


Y-ウィング

らずキャノピー上部にツイン・イオン砲を装備しており、複座型のY-ウィングの場合にはこのツイン・イオン砲をより正確に操作するため後部座席にガンナー(砲撃手)が乗り込み防御及び射撃を担当する。さらにはコックピットモジュール下面にプロトン魚雷も搭載されており、有名な「ヤヴィンの戦い」や「エンドアの戦い」においてY-ウィングは、デス・スターの脅威から同胞を守ろうと単機種編隊を組んで参戦し反乱軍を勇気づけた。

この際Y-ウィング中隊がデス・スターへの主要な攻撃部隊として位置づけられていた理由は、本機が搭載する双眼式照準器と直列式長射程センサーとの組み合わせにあった。この両システムが機能を存分に発揮さえすれば、Y-ウィングはX-ウィングよりも正確に目標を補足できたのである。

(次頁へ続く)



※解説ページを許可なく出版物やインターネットに転載することを禁じます。

Y-wing組立説明書 P 1

© 2007 Lucasfilm Ltd. & TM. All rights reserved. Used under authorization.

(前頁からの続き)

■2種のY-ウィング

反乱軍は形式の違いにより2種類のY-ウィングを保有している。単座型のBTL-A4と複座型のBTL-S3である。

複座型BTL-S3型はツイン・イオン砲を操作するガンナー(砲撃手)をパイロットの後部に乗せた複座タイプであり、この機体はツイン・イオン砲の的中率が高くなるように、より正確にイオン砲で標的を捉え攻撃する場合に用いられる。

その特徴とも言えるイオン砲はB-ウィングが開発、製造されるまではY-ウィングのみに搭載された兵器であった。イオン砲はレーザー砲やプラズマ砲とは異なり、敵艦を撃破または破壊せずに、制御回路のみを静電気で遮断し混乱させて操縦不能に陥れる兵器である。物資の乏しかった初期の反乱軍はこの利点を生かし帝国軍に奇襲をかけ、多くの積荷や艦船を捕獲していた。

パイロットとガンナーはコーンセイヤー製のイジェクション・シートで守られ、機体が損傷すると自動的に機外に脱出できるようになっている。ちなみにS3モデルはハイパードライブ・エンジンを使用する際に必要な関連システムを搭載していない。

単座型となるBTL-A4型はロング・プローブタイプとも呼ばれ、航続距離を延ばせるように燃料の搭載量を増加させ、ガンナーのシートを取り去り、ここに長距離のハイパードライブに必要なナビゲーション・コンピューターとバックアップシステム(強力なセンサーによる探査及び偵察機能)を搭載している。この場合、コックピット上部にあるツイン・イオン砲は、前方または後方に向けた固定装備とされ、照準はコンピューターが行う。

またA4型にはX-ウィングに装備されている物と同様の、ガイデンハウザー社のイジェクション(脱出)システムも装備されている。

■推進システム

円筒形のエンジンナセルには数多くの精巧なセンサーが付けられており、二つの強力なコーンセイヤー社製R200イオン分裂エンジ

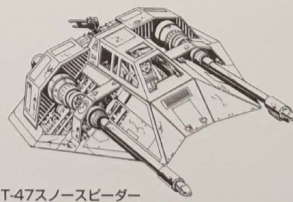
ンは、250KTUの十分な出力を持って宇宙空間で戦闘機を飛行させる。また惑星内ではリバルサーリフト(反重力推進ユニット)装置に切り替えられて、大気圏内において時速1000キロでの飛行も可能である。

Y-ウィングの飛行コントロールはエンジン後部の中央リング内にある一対の姿勢制御安定機で行われ、さらに軽快な運動性能が必要な場合はエンジンナセル後部にある制御機、ベクトル・ディスク・セットを介在する。

Y-ウィングのが有するR300-H型ハイパードライブ・システムは、標準的宇宙船をハイパースペースに移行させることが出来るクラス1の航行機能を生じさせ、その出力は内部のイオン核分裂反応炉に燃料を供給したチオグイン03-R超高温パワーセルによって引き出される。これらのハイパードライブとリバルサードライブ、そしてサブライトシステムは「サブプロNH-7」航空管制装置を通してコントロールされている。

何機か改良されたY-ウィングの中には、コックピットモジュールが分離して一時的にリバルサーリフトを装備した救命艇として使える物もあった。これらはY-ウィングの部品を流用したり、共和国軍の装備を用いて改良されたりした機体である。

またT-47スノースピーダーの改修されたコックピットパーツは、Y-ウィングのコックピットパーツを用いた再装備品であり、そのおかげで多くのパイロットにとって、このコックピット内の計器配置は操縦訓練にも最適とも言えるものであった。さらにT-47の一部にはY-ウィングの装甲外版を使い補修、改修などもおこなっていた。



T-47スノースピーダー

■最も多く・・・

Y-ウィングは反乱軍の戦闘機の中で「最も多く撃墜された機体」という疑わしき記録も残っている。しかし、これはコーンセイヤー社製戦闘機の性能が劣っているわけではなく、銀河大戦の間、反乱軍が最も広く多目的にY-ウィングを使用したためと推定される。

Y-ウィングはX-ウィングの登場前、銀河大戦初期の「惑星デコロにおけるグナスの戦い」や「オード・ピニアの戦い」などの小規模な戦闘においてすでに高い性能評価を得ており、また帝国軍がアング・キシアの包囲攻撃の間、タイ・ボマーの攻撃を食い止め遅らせた事によって何千という生命を救ったこともあった。しかし銀河大戦の終盤には、Y-ウィングの活躍の場はB-ウィングに取って代えられていった。この新型機はY-ウィングと同様のボディ強度と耐久シールドを持ち、敵を粉砕するほどのミサイルとさらにレーザー砲、イオン砲まで装備している。

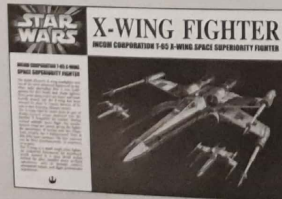


B-ウィング

B-ウィングが配備され始めた年にも、まだ多くのY-ウィングが続けて前線にとどまっていた。しかしこれらのY-ウィングもB-ウィングの配備が本格的に進むと戦闘の激しい最前線を離れ、基地防空や辺境地での帝国軍輸送船襲撃などの任務へと配置転換された。

スター・ウォーズ
1/72スケールプラスチックモデル組み立てキット

好評発売中



X-ウィング ファイター
製品番号SW-1 2,520円



タイ・ファイター
製品番号SW-2 2,310円



ミレニアム・ファルコン
製品番号SW-6 19,950円

価格はメーカー希望小売価格(税込)です。

作る前にお読みください

- この製品は組み立てモデルです。あらかじめ本説明書の全行程に目を通し、組立説明書の行程ごとにイラストを参考に、部品の接着位置を事前に確認しながら組み立て作業を進めてください。
- 本製品には接着剤・塗料は付属しておりません。プラスチックモデル専用の接着剤と塗料を別途お買い求めください。
- 組み立てには模型用ニッパー、カッターナイフの他、ピンセットをご用意ください。小さなパーツの取り付けはピンセットを使い慎重に作業してください。
- 各部の塗装はGSIクレオス社製Mr.ホビーカラーの番号を口内の数字で、続けて色名を表示しています。水性ホビーカラーやタミヤカラーを使用する場合は、別紙のカラー対応表を参照ください。

This is an unassembled model kit. Read carefully and fully understand the instructions before commencing assembly. Check the glue position before gluing parts with the illustration. Glue and paint are not included in kit. Also need side cutters, modeling knife, tweezers. Please use tweezers for the installation of small parts and glue it carefully. Boxed numbers in illustration refer to "Mr.color" paint color numbers. Also check the color reference on the another sheet.

注意

1. 本製品は玩具ではありません。対象年齢15歳以上の組み立てモデルです。作る前にこの組立説明書をよくお読みください。
2. 部品を取り出した後のビニール袋は、子供が噛んだり触ったり飲み込むと窒息の恐れがあります。開封後は破り捨ててください。
3. 部品はきれいに切り取り、切り取った後の不要部分や切りくずはプラスチックごみとして、お住まいの地域のルールに従いゴミとして処分してください。
4. 尖っている部品があります。使用目的以外には絶対に使わないでください。小さいお子様の手が届く所に設置しないでください。
5. 特に小さいお子様がいる家庭では部品や部品切り取り後の不要部、ビニール袋等を誤って飲み込まない様に注意してください。小さな部品が散らばっている。もしくは出入りする環境での作業や設置はおやめください。
6. 部品組み立ての際、ニッパー・ナイフ・ヤスリ等を不用意に取り扱うと刃先で怪我をする恐れがありますので注意してください。
7. 接着剤・塗料を使用する場合は、下記に注意してください。
 - 中毒の恐れがあるため口内では使用しない。●引火の恐れがあるので火の近くで使用しない。●接着剤・塗料は目や口に入れない。誤って入れたときはすぐに大量の水で洗い流し医師に相談すること。
8. 工具・接着剤・塗料等を使用する際には、それぞれの説明書に記載された注意事項をよく読み、正しく使用してください。

CAUTION MAKE SURE TO READ INSTRUCTIONS LISTED RIGHT BEFORE ASSEMBLING.

THIS IS NOT A TOY! THIS KIT IS SUITABLE FOR AGE 10 TO ADULT. ADULT SUPERVISOR SHOULD ALSO READ INSTRUCTIONS WHEN ASSEMBLED BY CHILDREN AGED 14 OR YOUNGER.
 1. THIS IS AN UNASSEMBLED KIT. READ THE INSTRUCTIONS BEFORE ASSEMBLY. 2. TEAR UP AND THROW AWAY THE PLASTIC BAGS CONTAINING KIT PARTS AS CHILDREN MAY SUFFOCATE BY SWALLOWING OR WEARING OVER HEAD. 3. CUT THE PARTS OFF PROPERLY AND THROW WASTE PARTS INTO DUSTBOX AT ONCE. 4. DO NOT PLAY WITH THE PARTS FOR ANY OTHER PURPOSE. AS SOME PARTS MAY BE TOO SHARP. MORE CAUTION AND CARE NEEDED FOR FAMILIES WITH INFANTS. 5. KEEP ALL PARTS OUT OF REACH OF SMALL CHILDREN. CHILDREN MUST NOT BE ALLOWED TO PUT ANY PARTS IN THEIR MOUTHS, OR PULL PLASTIC BAGS OVER THEIR HEADS. 6. WHEN ASSEMBLING THE KIT, TOOLS INCLUDING KNIVES ARE USED. EXTRA CARE SHOULD BE TAKEN TO AVOID PERSONAL INJURY. 7. BE CAUTIONS AS FOLLOWS WHEN USING ADHESIVES AND/OR PAINTS: DO NOT USE IN CLOSED ROOM TO AVOID POISONING/TOXIC. DO NOT USE NEAR FIRE TO AVOID FLAMMABILITY. MISTAKENLY PUT INTO. WASH OUT PROMPTLY WITH FULL WATER AND CONSULT A DOCTOR. 8. READ AND FOLLOW THE INSTRUCTION SUPPLIED WITH TOOLING, GLUE & COLORS, IF USED.

- ↑ 接着します
Glue
Kleben
Coller
- 0.0 mm
- 穴を開けます
Make a hole
Loch bohren
Faire un trou
- 接着しません
Don't glue
Nicht kleben
Ne pas coller
- 切り取ります
Remove
Entfernen
Enlever
- 数字で指示した水転写デカールを貼ります
Number of decal to soak and apply
Abziehbild in Wasser einweichen und anbringen
Mouiller et appliquer les décalcomanies
- どちらか選びます
Optional
Wahlweise
Facultatif

STEP 1

8 シルバー(銀)
SILVER

B15 B13 A10 B38 B3

33 つや消しブラック
FLAT BLACK

E5

38 グレーFS36375
GRAY

49 クリアーオレンジ
CLEAR ORANGE

51 肌色(フレッシュ)
FLESH

59 オレンジ(橙)
ORANGE

30 フラットベース
FLAT BASE

33 つや消しブラック
FLAT BLACK

1 ホワイト(白)
WHITE

62 つや消しホワイト
FLAT WHITE

1 ホワイト(白)
WHITE

38 グレーFS36375
GRAY

8 シルバー(銀)
SILVER

59 オレンジ(橙)
ORANGE

62 つや消しホワイト
FLAT WHITE

30 フラットベース
FLAT BASE

38 グレーFS36375
GRAY

33 つや消しブラック
FLAT BLACK

接続例 1
接続例 2
接続例 3

STEP 2

12

B12 B10 B12 C4 A11 B12 A3

38 グレーFS36375
GRAY

38 グレーFS36375
GRAY

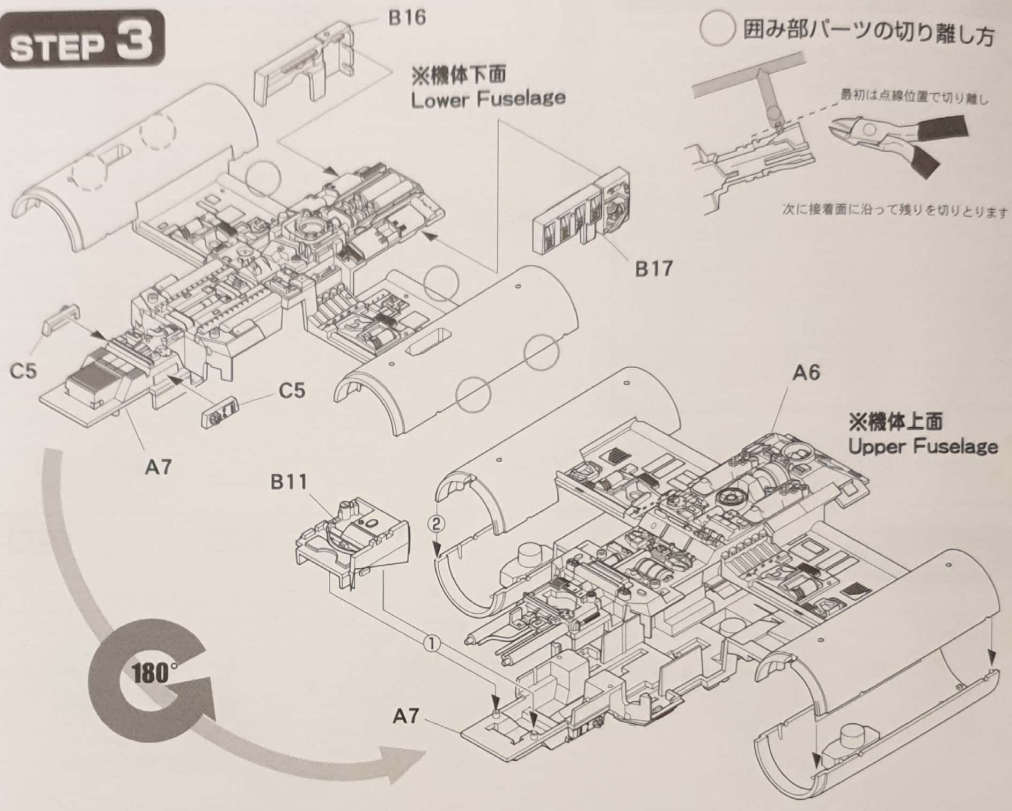
38 グレーFS36375
GRAY

38 グレーFS36375
GRAY

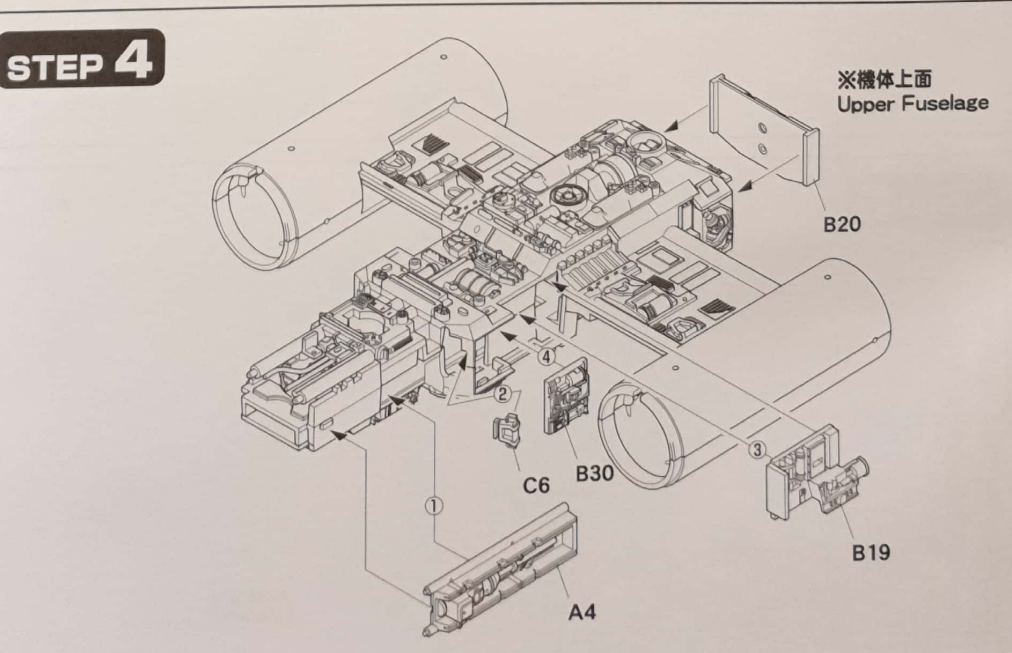
38 グレーFS36375
GRAY

STEP 1

STEP 3

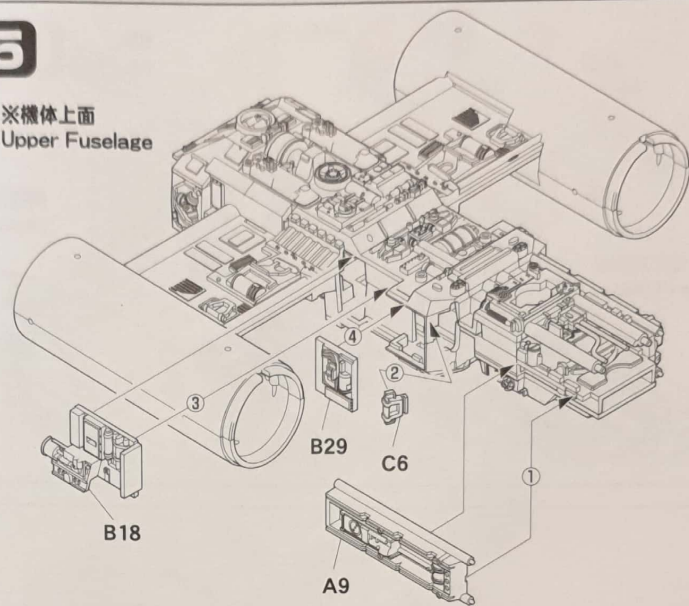


STEP 4



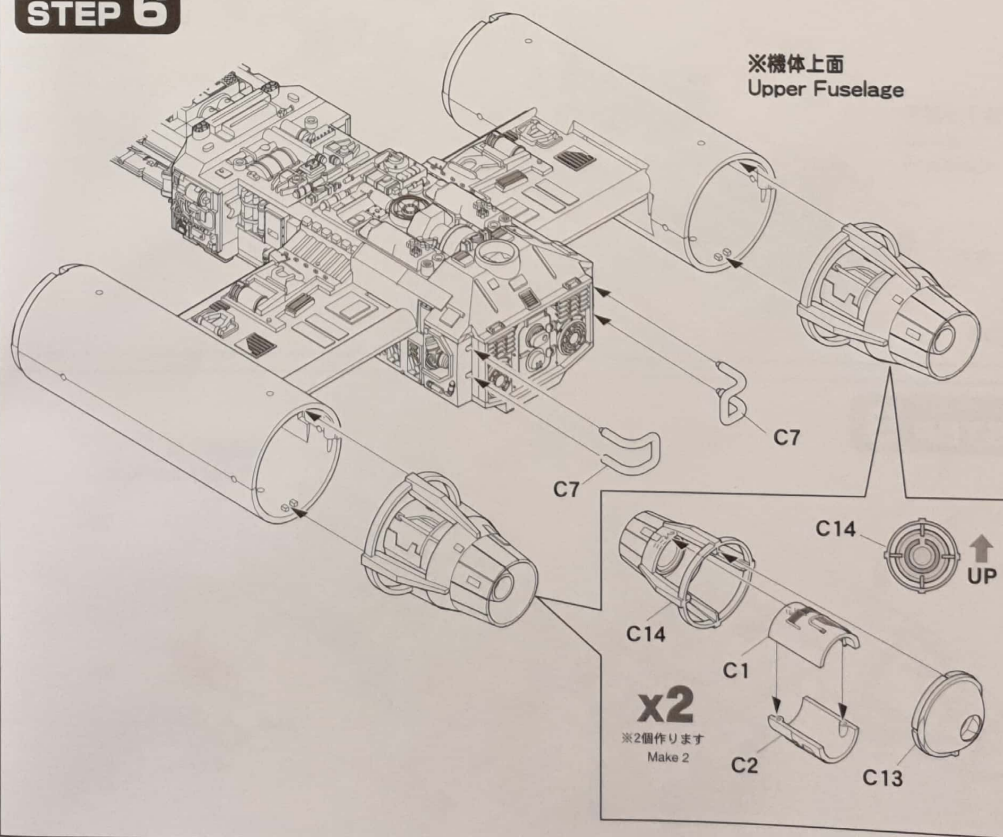
STEP 5

※機体上面
Upper Fuselage

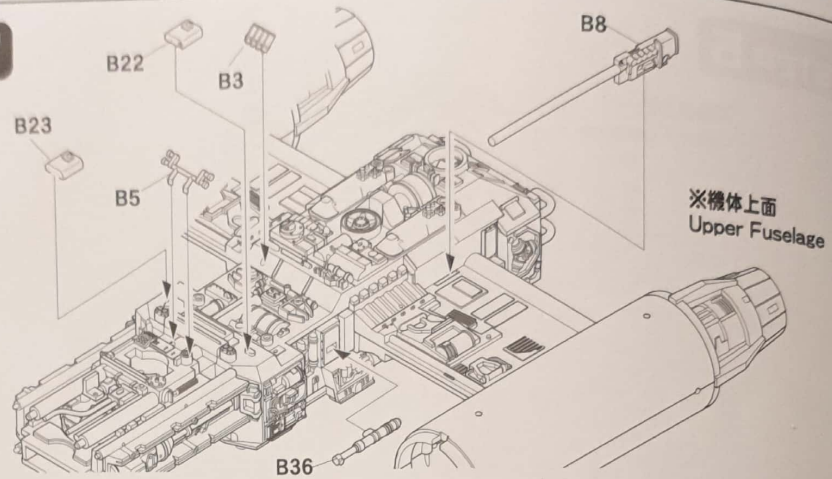


STEP 6

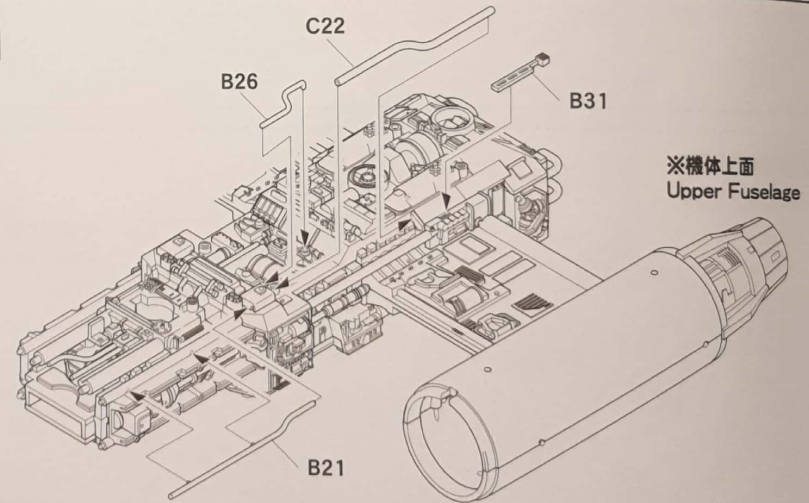
※機体上面
Upper Fuselage



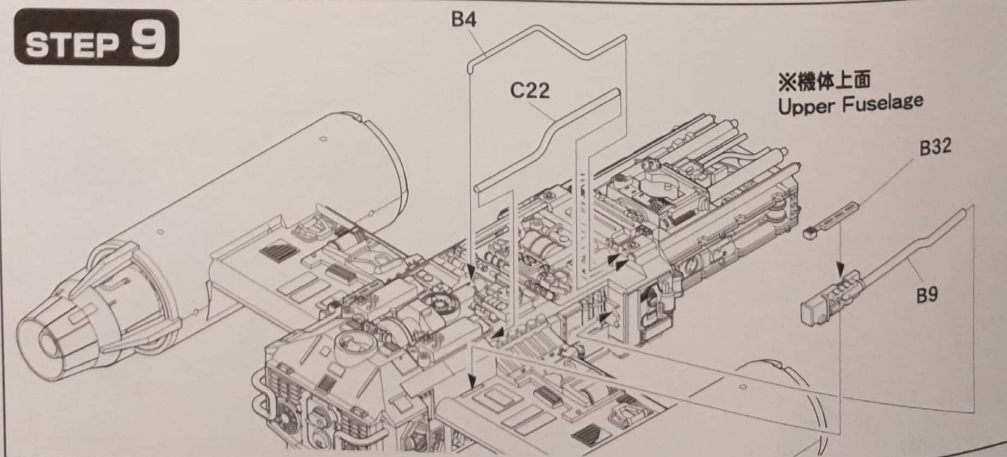
STEP 7



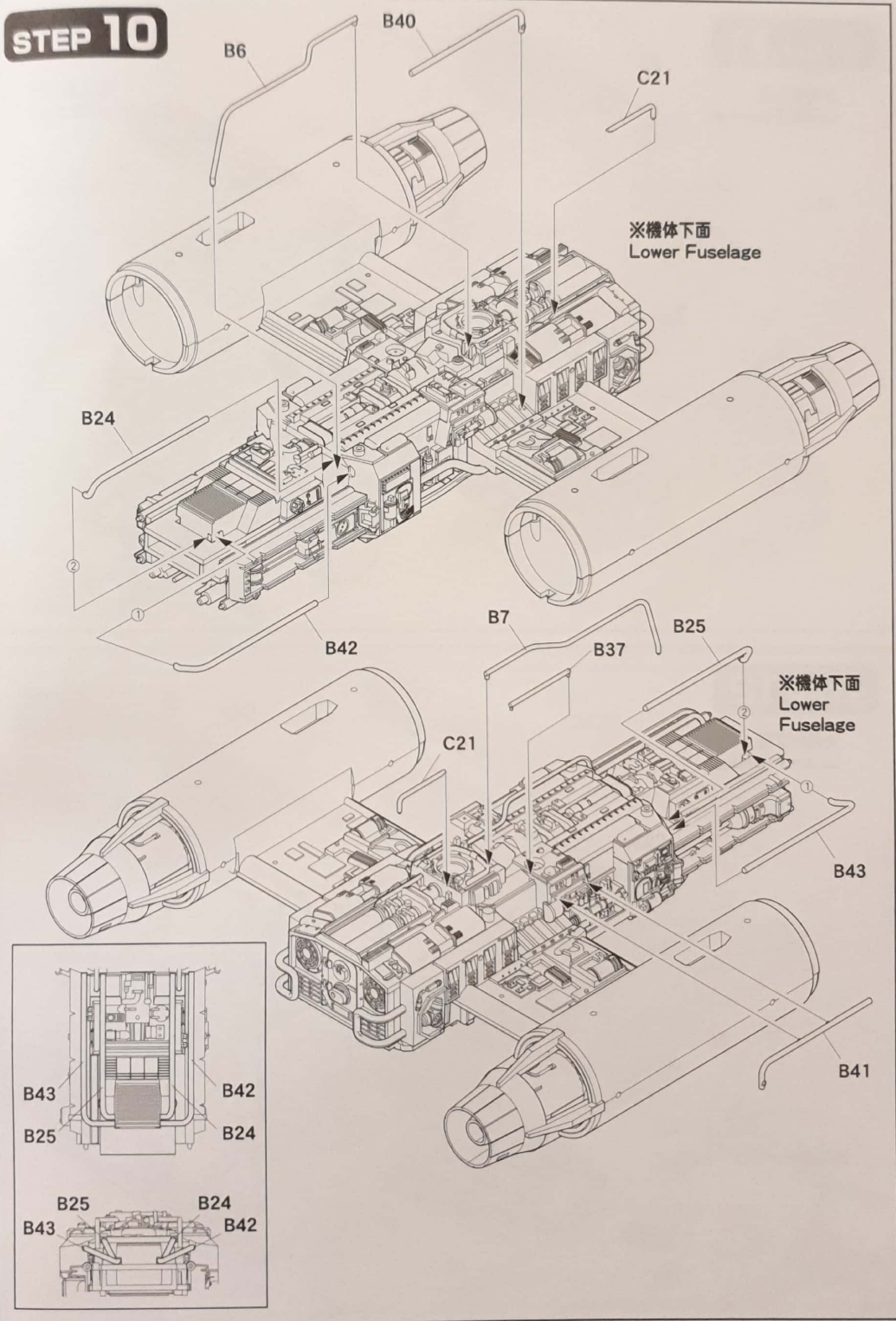
STEP 8



STEP 9

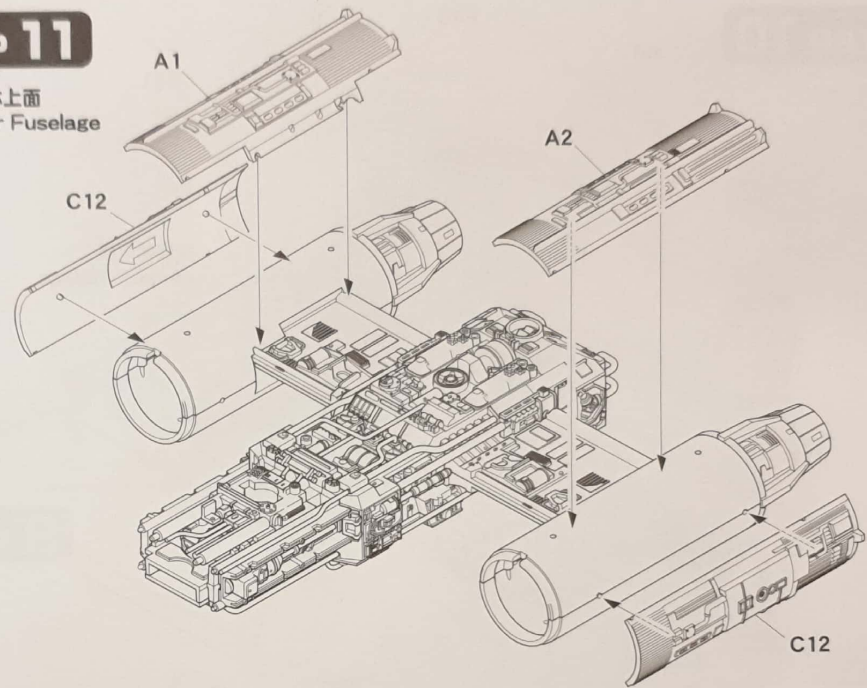


STEP 10



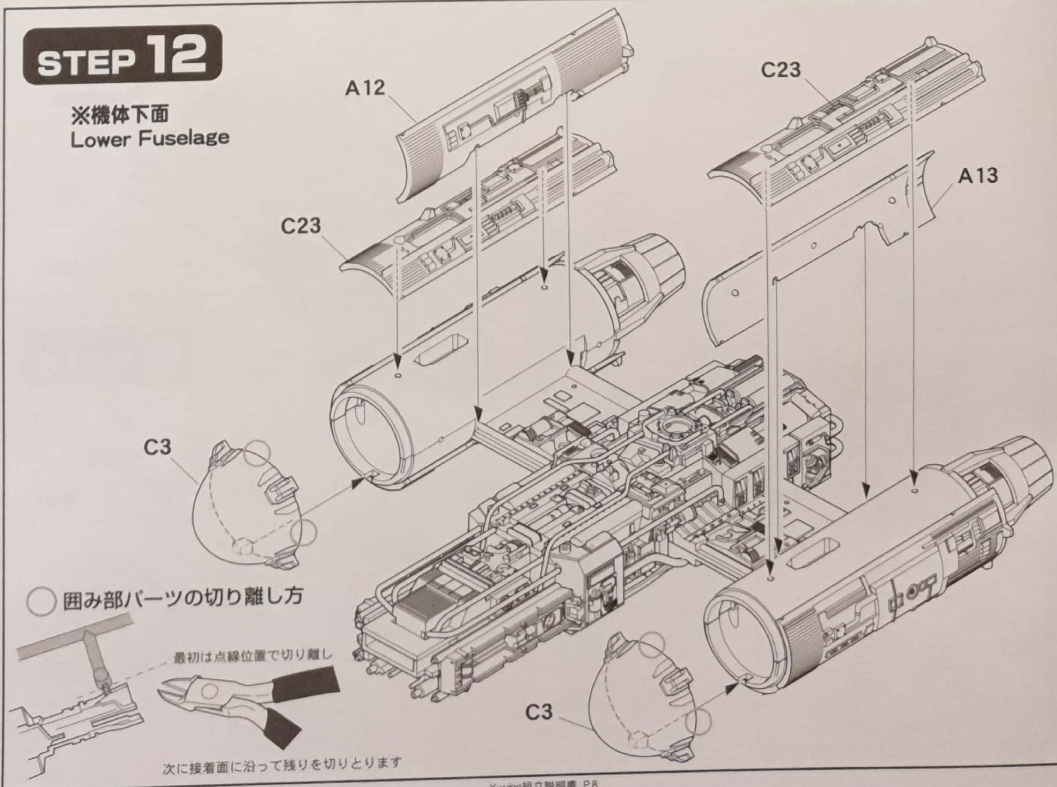
STEP 11

※機体上面
Upper Fuselage



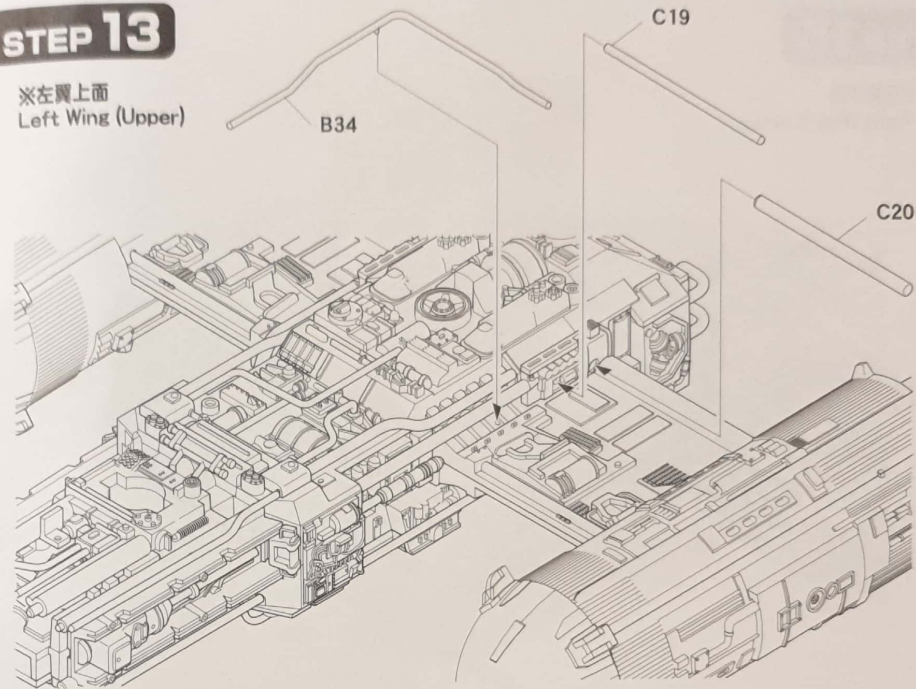
STEP 12

※機体下面
Lower Fuselage



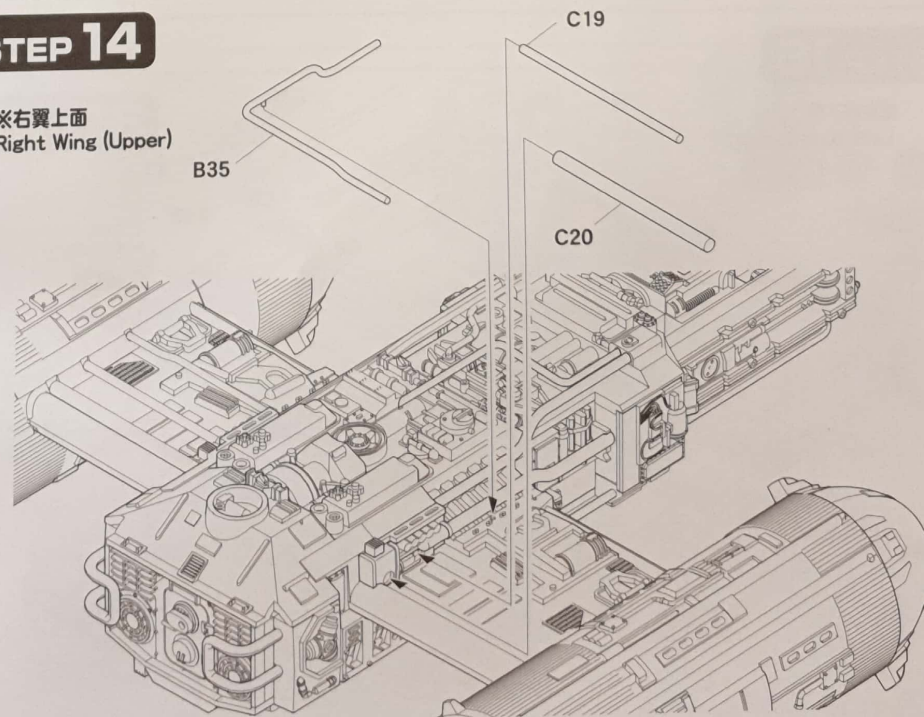
STEP 13

※左翼上面
Left Wing (Upper)



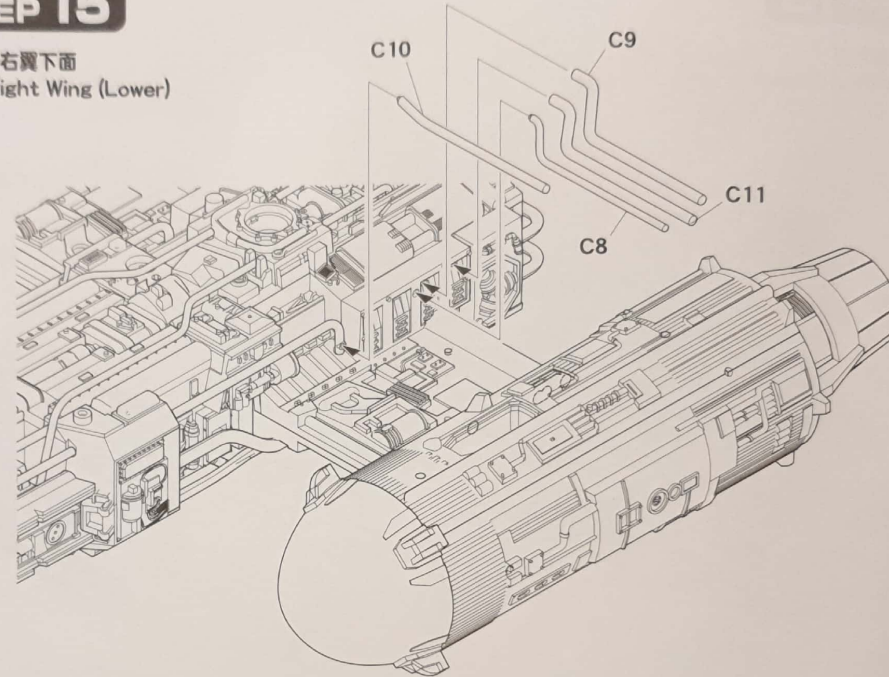
STEP 14

※右翼上面
Right Wing (Upper)



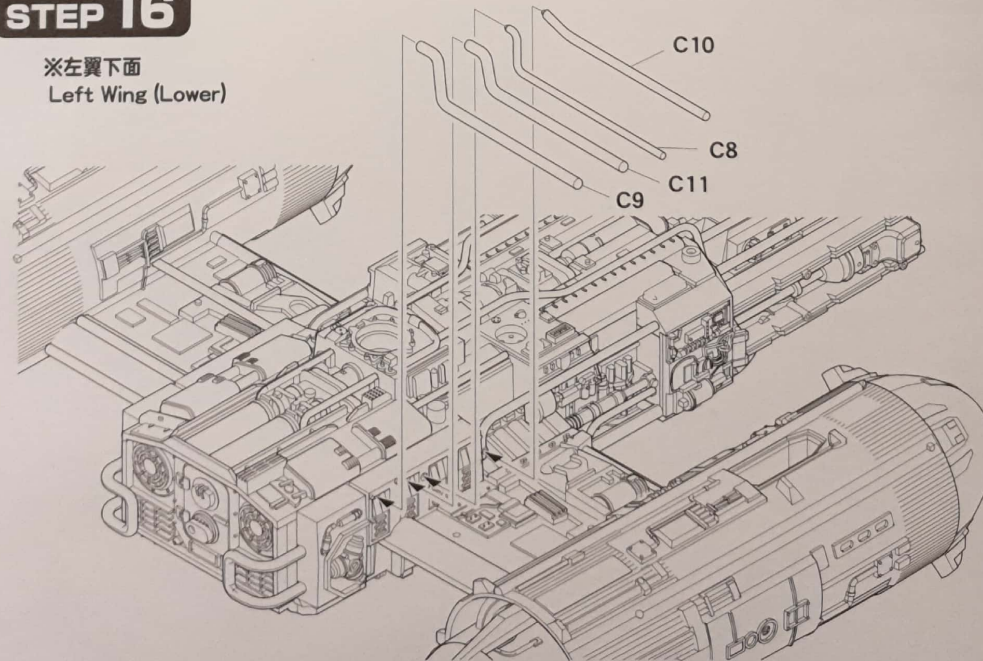
STEP 15

※右翼下面
Right Wing (Lower)

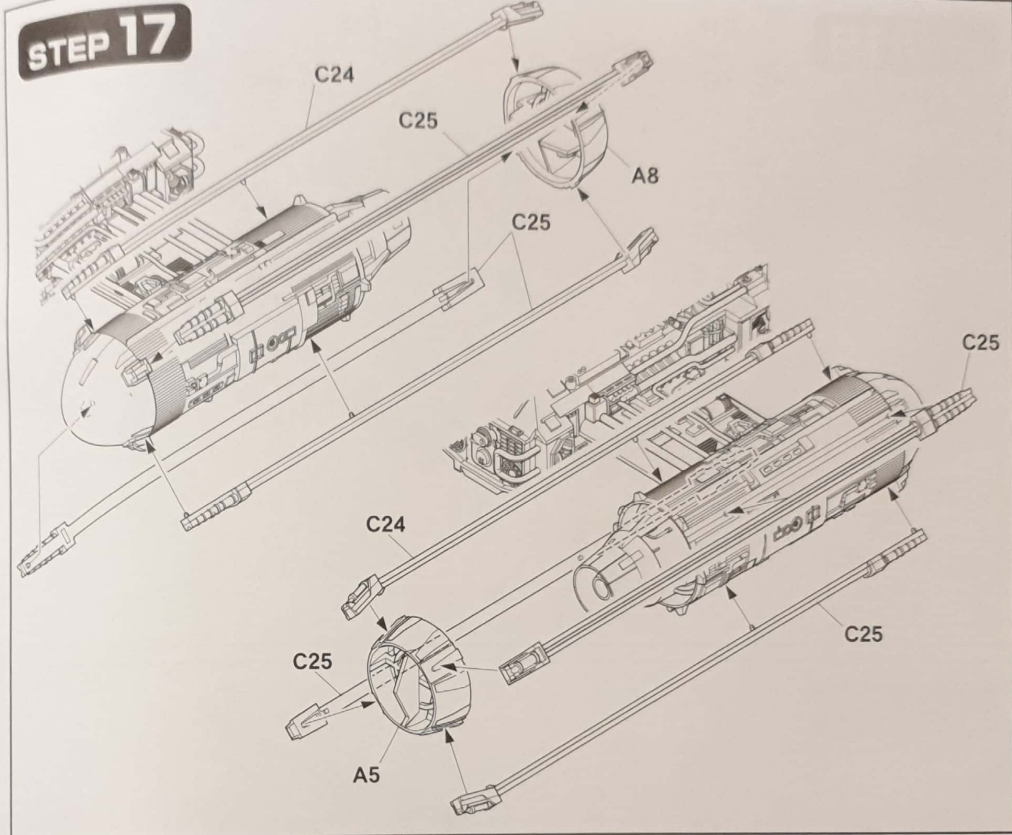


STEP 16

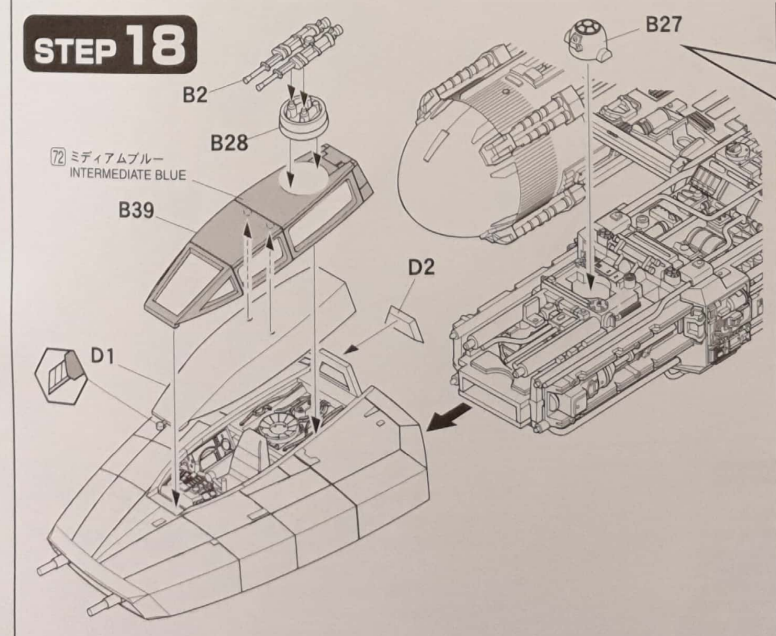
※左翼下面
Left Wing (Lower)



STEP 17



STEP 18



塗装例 1
Scheme 1

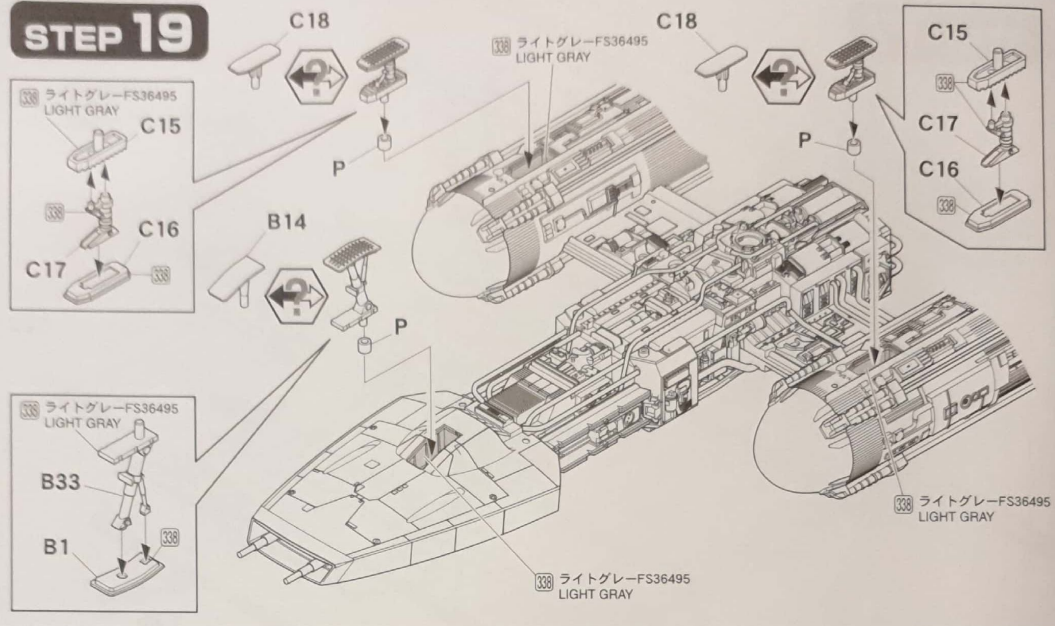
8 シルバー(銀)
SILVER

塗装例 2
Scheme 2

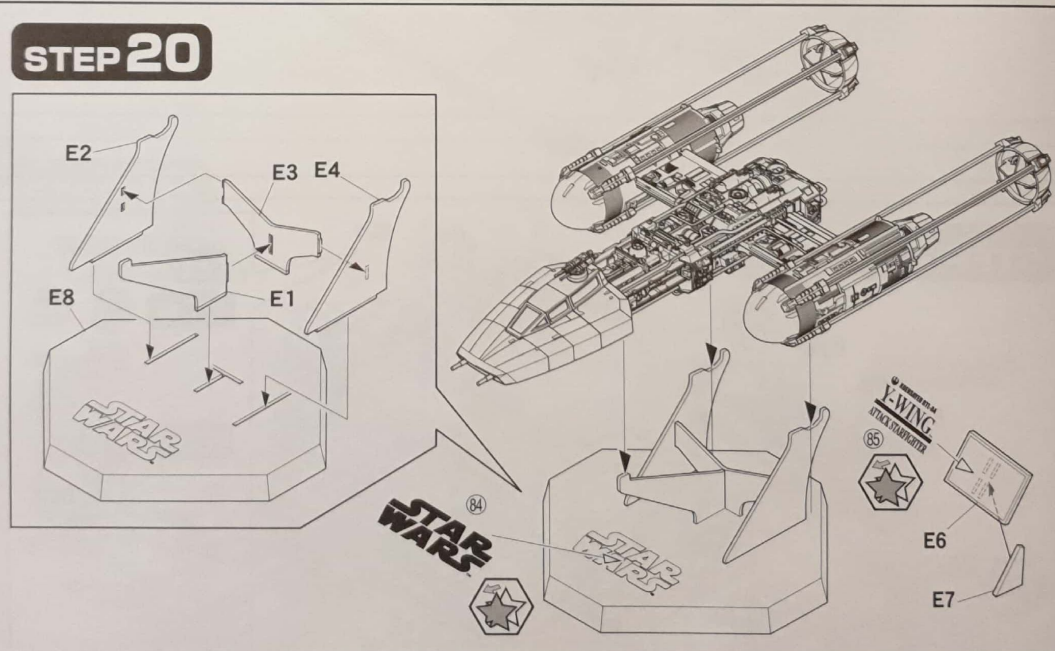
1 ホワイト(白)
WHITE

塗装例 3
Scheme 3

STEP 19



STEP 20



破損・紛失による部品請求カード

紛失・破損などにより部品を請求される方は右のカードの必要部品を○で囲み、お名前・御住所・電話番号をはっきりと書き添えたメモといっしょに、記載の代金(消費税・送料込み)を現金書留または定額為替にて右記載の当社アフターサービス係までお申し込みください。なお、いずれのパーツも本カード1枚につき1キット分に限らせていただきます。また価格は予告無く変更することがございますのでご了承ください。

SW8 Y-ウィング

A	¥ 900	E	¥ 800
B	¥ 900	P	¥ 300
C (1枚)	¥ 700	デカール	¥ 700
D	¥ 500	説明図	¥ 400

Use Only in Japan

※製造には万全の注意を払っておりますが、万が一にも製造上の不良がございましたら、お手数ですがご購入の月日・店名をご記入の上、不良部品をご郵送ください。送料分の切手と代品をお送りいたします。

FineMolds

(有)ファインモールド

〒441-3301
豊橋市老津町場53-2
TEL.0532-23-6810
FAX.0532-23-6811